

## 令和7年度第2学期 新潟大学市民開放授業

# 受講生募集要項

新潟大学では、本学の教育・研究を広く地域社会に開放するため、様々な活動を行っています。その一環として、本学学生向け正規授業の一部を開放し、地域住民の皆様に受講していただくための「新潟大学市民開放授業」を平成14年度から実施しています。受講を希望される方は、次の要項によりご応募くださるようご案内いたします。

### 1 実施形態

#### (1) 新潟大学クォーター制

新潟大学は平成29年度から「クォーター制」を導入しています。

クォーター制とは、ひとつの年度を二分した第1学期・第2学期をさらに半分に分けた「クォーター」ごとに授業を行う制度です。

新潟大学ではこのクォーターのことを「ターム」と呼び、「1学期2ターム制」となります。

学期	ターム	授業期間
第1学期	第1ターム	4月8日～6月5日
	第2ターム	6月9日～8月4日
第2学期	第3ターム	10月2日～12月1日
	第4ターム	12月3日～2月10日

#### (2) 授業の開講形態

科目の特性や学修効果にあわせて①～⑤のパターンで授業を開講します。

どの授業形態で実施されるかは、8～17ページの「市民開放授業実施科目一覧」で確認してください。

##### ① 週2コマ×8週（曜日セット開講）

月曜日と木曜日、火曜日と金曜日など、授業と授業の間に期間を開けて、週2回授業を行うもの。

##### ② 週2コマ×8週（2コマ連続開講）

1・2限連続や3・4限連続など、2つの授業時間をつなげて授業を行うもの。

##### ③ 週1コマ×8週

授業期間が従来の半分となることにともない、1科目当たりの単位数も半分になります。このため、多くの科目は二分割された前半部分と後半部分の両方を複数タームにわたって履修することが基本となります。

##### ④ 週1コマ×16週（2ターム連続開講）

従来どおりの学期単位16週で授業を行うもの。

##### ⑤ その他

上記以外のパターンで開講されるもの

### (3) 授業の受講形態

#### ① 対面授業

#### ② リアルタイム型オンライン講義 会議システム (Zoom) による非対面授業

受講には、インターネットに接続できるパソコン、タブレット、スマートフォン等をご用意ください。また、オンライン配信にかかる通信料は自己負担となります。十分な通信環境がない場合、高額な通信料がかかる可能性がありますので、受講にはWi-Fiなどの十分な通信環境が必要です。

#### [オンライン講義の配信方法]

オンライン会議システム【Zoom】(ズーム)を利用したリアルタイム配信

- ・当日実施している授業をリアルタイム(同時)に受講します。
- ・受講には、Zoomアプリケーションのインストールや操作が必要です(詳細は【Zoom ビデオコミュニケーションズ社】のウェブサイトをご参照ください)。また、音声通話による質問をご希望の場合は、マイク等を備えた機器が必要です。

また、オンライン授業に出席するための授業の情報(URL、パスワード)を受け取るために、新潟大学学務情報システムを使用・操作していただきます。

## 2 開講期間及び授業時間等

(1) 開講期間(授業実施日は、18ページの「令和7年度新潟大学授業暦」をご覧ください。)

- 第3ターム実施科目 令和7年10月2日(木)～令和7年12月1日(月)まで
- 第4ターム実施科目 令和7年12月3日(水)～令和8年2月10日(火)まで
- 第3・第4ターム連続実施科目 令和7年10月2日(木)～令和8年2月10日(火)まで

- ・各曜日の授業回数を確保するため、10月16日(木)、11月7日(金)、1月14日(水)、1月22日(木)は月曜授業を行いますのでご注意ください。
- ・12月2日(火)は補講日のため通常授業は行いません。授業担当教員の指示に従ってください。

(2) 授業時間 ※令和7年4月から以下のとおり変更になりました。

時限	1	2	3	4	5	6	7
時間	8:45 ～ 10:15	10:30 ～ 12:00	13:00 ～ 14:30	14:45 ～ 16:15	16:30 ～ 18:00	18:10 ～ 19:40	19:45 ～ 21:15

(3) 授業実施場所

①対面授業の科目は新潟大学五十嵐キャンパス(新潟市西区五十嵐2の町8050番地)で実施。講義室はシラバス検索、または教務課教育実施係へお問い合わせください。

②リアルタイム型オンライン授業は通信環境の良い場所で受講ください。

※市民開放受講生は新潟大学の無線LANシステムを利用することができません。

学内で受講する場合は、モバイルWi-Fi、テザリング等をご用意ください。

### 3 開放する授業科目及び募集定員等

#### (1) 授業科目

開放する授業科目は8～17 ページに掲載しています。

都合により授業の受講形態、曜日・時限を変更したり、開講を取りやめる場合があります。

#### (2) 募集定員

1 科目につき若干名とします。

なお、本学学生と一緒に受講していただくこと及び聴講定員の都合から、次の場合は受講できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

- ・本学学生のみで講義室の収容可能人数、Zoom の聴講可能人数を超えた場合
- ・市民開放授業の受講希望が著しく多くなった場合
- ・その他、授業実施上、調整が必要とされた場合

#### (3) 受講料

受講料については、8～17 ページの「市民開放授業実施科目一覧 受講料/円」をご確認ください。

ただし、学校教育法第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校及び同法第134条に規定する各種学校に在学中の方は無料とします。申込み時に在学を証明する書類（学生証、在学証明など）の写しを添付してください。

#### (4) テキスト代、通信料等その他の費用

受講生が授業で使用するテキストの代金、通信料及び授業に係るその他の費用は、受講生の負担となります。十分な通信環境がない場合、高額な通信料がかかる可能性がありますので、受講にはWi-Fiなどの十分な通信環境が必要です。

#### 4 受講手続きの流れ

第3ターム実施科目 第3・第4ターム連続実施科目 を受講する場合	第4ターム実施科目 を受講する場合	内容
<p style="text-align: center;"><b>受講の申し込み</b> 令和7年9月16日(火)～9月26日(金)</p>		<p>○「受講申込書」に必要事項を記入の上、学務部教務課に提出する。</p>
<p style="text-align: center;"><b>受講許可通知等</b> 令和7年9月30日(火)までに新潟大学より交付される</p>		<p>○新潟大学より郵送またはメールにて、受講に必要な情報をお送りします。</p>
<p style="text-align: center;"><b>試聴講期間</b> 令和7年10月2日(木) ～10月8日(水)</p>	<p style="text-align: center;"><b>試聴講期間</b> 令和7年12月3日(水) ～12月9日(火)</p>	<p>○受講許可通知を受け取りましたら、授業に出席し、概要等を確認する。</p>
<p style="text-align: center;">受講をキャンセルされる場合は新潟大学へ連絡する</p>		<p>○必ず受講申込先へご連絡ください。</p>
<p style="text-align: center;"><b>受講料の納付</b> 令和7年10月2日(木) ～10月15日(水)</p>	<p style="text-align: center;"><b>受講料の納付</b> 令和7年12月3日(水) ～12月16日(火)</p>	<p>○受講料を最寄りの金融機関から期限までに納付する。</p>

(1) 募集要項等の確認

「受講申込書」を新潟大学ホームページよりダウンロード、または教育実施係へご請求ください。

新潟大学ホームページ 研究・社会連携 > オープンアカデミー > 市民開放授業  
<https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/learning/open-course/>

(2) 受講の申込み

9月26日(金)までに「新潟大学市民開放授業受講申込書」に必要事項を記入のうえ、下記のいずれかの方法でお申し込みください。電話による受付は行いません。

- 郵 送 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地  
新潟大学 学務部教務課 教育実施係 市民開放授業担当宛  
※期日までに必着となるよう送付してください。
- 持 参 総合教育研究棟A棟1階3番窓口 (平日9:00~17:00)
- E-mail s-kaihou@ge.niigata-u.ac.jp

※メールの受信設定について、ドメイン指定受信をされている場合は上記アドレスおよびパソコンからのメールを受信できるように設定してください。

(3) 受講許可通知等の交付

受講に必要な情報を郵送またはメールします。受講2日前までに届かない場合はご連絡ください。また、受講できない場合にはその旨通知いたします。(☎025-262-6307)

(4) 試聴講期間

- 第3ターム実施科目 令和7年10月2日(木) ~ 令和7年10月8日(水)まで
- 第4ターム実施科目 令和7年12月3日(水) ~ 令和7年12月9日(火)まで
- 第3・第4ターム連続実施科目 令和7年10月2日(木) ~ 令和7年10月8日(水)まで

この期間中に授業の概要等をご確認いただき、**受講をキャンセルされる場合は必ずご連絡ください。**

(5) 受講料の納付

金融機関窓口又はATMにて、受講する授業科目分の受講料を、納付期限までにお振込ください。期限までに受講料の振込がない場合は、受講できません。

振込期間

- 第3ターム実施科目 令和7年10月2日(木) ~ 令和7年10月15日(水)まで
- 第4ターム実施科目 令和7年12月3日(水) ~ 令和7年12月16日(火)まで
- 第3・第4ターム連続実施科目 令和7年10月2日(木) ~ 令和7年10月15日(水)まで

振込先 金融機関名： 第四北越銀行 内野支店  
預金種別： 普通  
口座番号： 1658281  
口座名義者： 国立大学法人新潟大学

※振込手数料は申込者の負担となります。

## 5 受講に際して

- (1) 欠席について  
都合により授業を欠席する場合でも、本学及び授業担当教員へ連絡する必要はありません。
- (2) 休講、補講、講義室変更について  
やむを得ない事情により、講義室や受講形態を変更する、授業を休講する、あるいは補講を行う場合は学務情報システムにてお知らせします。  
自宅を出る前に天候不良等で授業が開講されるかどうか心配な場合は、教務課教育実施係【☎025-262-6307】へお問い合わせください。
- (3) 講義資料  
授業によっては、授業で使用する資料の送付を、学務情報システムにより行う場合があります。印刷を希望される場合は、教務課教育実施係（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 A 棟 1 階 3 番窓口）にお申し出ください。その際、印刷にお時間をいただく場合がありますので、お早めにお越しください。
- (4) 受講生の呼び出し等  
受講生の呼び出しは行っておりませんので、あらかじめご承知おきください。また、授業中は携帯電話の電源をお切りください。
- (5) 受講の停止  
受講生が受講生としてふさわしくない行為等を行った場合、受講を停止することがあります。なお、受講停止となっても納入済の受講料は返還できません。
- (6) 損害賠償  
本学の施設、設備等を破損等したときは、速やかに届け出てください。また、その損害を弁償していただくことがあります。
- (7) 通学方法等  
本学では、構内における教育・研究環境の維持や交通事故等の防止対策として、自動車等の入構規制を行っております。可能な限り公共の交通機関をご利用ください。  
事情により自動車等を利用して通学しなければならない方は、教務課教育実施係（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 A 棟 1 階 3 番窓口）にお申し出ください。
- (8) 学内施設の利用等  
附属図書館（中央図書館）及び福利厚生施設（新潟大学生協食堂部、書籍部、購買部等）をご利用いただけます。利用の詳細は、各施設に直接ご確認ください。
- (9) 市民開放授業は、単位の授与は行われません。

## 6 市民開放授業実施科目

### 【実施する科目】

科目区分（細区分）	ページ	科目区分（細区分）	ページ
健康・スポーツ（体育講義）	8	人文社会・教育科学（人文科学）	11～12
新潟大学個性化科目（自由主題）	8	人文社会・教育科学（教育人間科学）	12
自然系共通専門基礎（数学・統計学）	8	人文社会・教育科学（法学）	12～16
自然科学（理学）	9～11	医歯学（医学）	16
自然科学（工学）	11	医歯学（歯学）	17

### 「分野」「水準」について

各科目には、その科目の「分野」と「水準」がそれぞれ2桁の数字（コード）で示されています。「水準」は、10の位で聴講できる対象者を、1の位で授業の水準を示しています。

### 【分野コード表】

10	情報	51	電気電子工学
13	芸術	52	土木工学
14	健康スポーツ	53	建築学
15	生活科学	54	材料工学
16	科学技術社会論	55	プロセス工学
17	博物館学	56	人間医工学
28	哲学	57	生物学
29	文学	60	農学
30	言語学	61	農芸化学
31	史学	62	林学
32	人文地理学	64	農業経済
33	文化人類学・民俗学	65	農業工学
34	法律学	66	畜産学
35	政治学	70	英語
36	経済学	71	外国語
37	経営学	74	キャリア意識形成
38	社会学	75	新潟大学個性化科目
39	心理学	76	大学学習法
40	教育学	77	課題研究
41	数学	80	基礎医学
43	物理学	81	臨床医学
44	地学	82	社会医学
46	化学	85	看護
47	応用化学	86	福祉
49	工学基礎	87	境界医学
50	機械工学	90	基礎歯学
		91	臨床歯学
		92	社会歯学
		99	その他

### 【水準コード表】

10の位の数字		1の位の数字	
0	全学の学生を受け入れることが可能な科目	1	大学学習法など、大学での学習を円滑にするためのもの
1	当該学部（学科）の学生に限られる科目	2	高等学校との接続を意識した水準（リメディアル）
2	教員免許など資格に関わる科目	3	通常の大学の基礎的水準
		4	専門の中核的水準
		5	発展的内容の科目で大学院との接続水準

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 健康・スポーツ (体育講義)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	250G2518	14	03	健康スポーツ科学講義	3・4	月	2	菊元 孝則	120	対面授業	健康増進やスポーツパフォーマンス向上などの目的のため、多くの人々が様々な運動を実施している。しかしながら、正しい知識を持って運動を行わなければ、外傷・障害が発生し、その目的を達成することはできない。本講義では、安全に運動を行うために理解しておくべき基本的な内容、外傷・障害が発生したときの適切な対処方法を学習する。	15,000
2	254G2521	14	03	健康スポーツ科学講義b	4	水	4	森 恭	150	対面授業	自分自身の目標達成を「勝利」と考え、「勝利」のために必要な行動を自らが進んで、自主的・自発的に進めるために重要なポイントについて、スポーツ心理学、スポーツメンタルトレーニングの知見から概説する	7,000

## 新潟大学個性化科目 (自由主題)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	253G3748	75	03	教員志望者のための日本語教育入門 C	3	火	2	佐々木 香織	50	対面授業	主に、教員志望者のための日本語教育入門ですが、外国語が母語のマイノリティー児童生徒が日本で生活していく場合、どのような困難があり、マジョリティーはそれをどのようにサポートできるのか、相互に学びあうためにどのような社会的スキルが必要かを考える。 なお本科目は、新潟市日本語指導協力者および、新潟県国際交流協会外国人相談センター教育担当、ボランティア団体「りてらこや新潟」代表、国際交流基金シドニー日本文化センター日本語教育専門家の経験を有する教員が、その経験を活かして、日本の学校における海外にルーツのある児童生徒の日本語教育等について授業を行います。	7,000
2	254G3749	75	03	教員志望者のための日本語教育入門 D	4	火	2	佐々木 香織	50	対面授業	主に、教員志望者が将来学校で、日本語が母語でない児童生徒に日本語指導や教科指導を行う上で必要な視座及び、社会的なスキルを学びます。学校の教員としてだけでなく、一人の市民として、文化的背景の異なる人とのかかわり方を考える場です。  なお本科目は、新潟市日本語指導協力者、新潟県国際交流協会外国人相談センター教育担当、ボランティア団体「りてらこや新潟」代表、国際交流基金シドニー日本文化センター日本語教育専門家の経験を有する教員が、その経験を活かして、日本の学校における外国にルーツを持つ児童生徒の日本語教育のあり方等について授業を行います。	7,000
3	250G3759	75	03	平和を考えるB	3・4	水	3	粟生田 忠雄	150	対面授業	今日、日本における「平和」は第2次世界大戦の末期の広島・長崎の原爆投下にはじまり、戦争の反省と恒久平和への願いをもとに語られ、様々な取り組みとなってきました。現代の「平和」問題は、単に戦争や紛争のない状況にとどまらず、核開発、原発、経済の南北格差、環境破壊、エネルギー、食糧など多岐にわたります。本講義では、上記の平和問題を、人文社会、自然科学のスタッフが専門に根ざして多角的に問題提起します。 この講義を通じて、「平和」が単に紛争のない状態にとどまらず、私たちの日常生活のさまざまな側面に深く関わっていることを学びます。また、科学の発展が人類の幸福に役立てるよう、自らの専門知識に責任がもてる見識を育むことを目的とします。	15,000

## 自然系共通専門基礎 (数学・統計学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	253G5508	41	03	統計学基礎1	3	月	5	坂井 一貴	150	対面授業	情報化が進展し膨大なデータが容易に取得でき、かつ不確実性の高い世の中である現代において、必要なデータを収集し、それを読み解く統計的なものの見方や考え方は自然科学分野に限らず、人文科学、社会科学などの全分野で重要になってきています。 また、これらの社会的な変化に伴い、内閣府の「AI戦略2019」において「数理・データサイエンス・AI」はデジタル社会の基礎知識として位置づけられ、すべての大学生に対してリテラシー教育が必要とされました。 本講義では、統計学の中で基礎的な部分を占める『記述統計学』について学びます。	7,000
2	254G5510	41	03	統計学基礎2	4	月	5	坂井 一貴	150	対面授業	情報化が進展し膨大なデータが容易に取得でき、かつ不確実性の高い世の中である現代において、必要なデータを収集し、それを読み解く統計的なものの見方や考え方は自然科学分野に限らず、人文科学、社会科学などの全分野で重要になってきています。 また、これらの社会的な変化に伴い、内閣府の「AI戦略2019」において「数理・データサイエンス・AI」はデジタル社会の基礎知識として位置づけられ、すべての大学生に対してリテラシー教育が必要とされました。 『統計学基礎1』に引き続き、本講義では統計学の中で応用部分である『推測統計学』について学びます。	7,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 自然科学 (理学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	250S3526	46	4	生体分子化学III	3・4	火	3	古川 和広	60	対面授業	生命現象に関わる遺伝情報は、DNAとして細胞内に蓄えられ子孫に正確に伝達される。生体分子化学IIIでは、DNAが正確に伝達される複製の機構およびDNAから遺伝情報が読み出され生理的な機能を発現するための転写および翻訳の機構に関して解説を行う。	15,000
2	253G6510	41	03	基礎数理B	3	月・木	4	酒匂 宏樹	150	対面授業	自然界には「重ね合わせの原理」が成り立つような現象が多い、このような現象を扱うための数学が線形代数学である。大学では様々な種類の数学を学ぶことができるが、ほとんどすべてが線形代数学と関係する。本講義は大学の数学を学ぶための基礎となるだろう。	15,000
3	253S0564	46	3	化学熱力学	3	月・木	2	大鳥 範和	60	対面授業	化学は、物質の構造と物性、反応や平衡、合成などを体系的に扱う学問であるが、本講義では主に物質の状態とその変化を物理化学的に扱うための基礎について、項目を絞って平易な解説を行う。また、理論的理解と同程度に実計算能力の形成を重視する。	15,000
4	253S1502	41	3	代数・幾何学序論A	3	月	2	鈴木 有祐	70	対面授業	抽象的な線形空間の概念を理解した学生を対象に、線形代数IIBの内容をさらに発展させた講義を行う。与えられた行列の対角化可能性に関してはその理論的な側面を重視して講義を行う。対角化不可能な行列をJordan標準形に変形する計算方法とその理論を学ぶ。	7,000
5	253S1533	41	4	代数系IIA	3	金	3	星 明考	50	対面授業	3年次前期までの代数学に関する科目では主に群と環を学んで来た。この講義では、それらを用いて、大学で習う代数における一つの到達点ともいえるガロア理論を学ぶ。有限体、体の拡大、分離拡大、正規拡大、自己同型群、ガロア群等の基本的概念を理解し、ガロア理論を実例を通じて学んでいく。代数入門と代数系Iの講義内容を理解していることが望ましい。また、線形代数や初等整数論を理解していると講義内容の理解に大いに役立つ。	7,000
6	253S1567	41	4	離散数学A	3	火	2	鈴木 有祐	70	対面授業	グラフ理論とは、点と線からなる図形(グラフ)を題材に様々な議論を展開していく組合せ論の中心的一分野である。グラフの応用として最も分かりやすいのは通信ネットワークであるが、その他にも電気工学、都市工学、経済経営学等の様々な分野において強力な道具として用いられている。この講義では特にグラフ理論の基礎的事項と簡単な応用について解説する。	7,000
7	253S6506	57	4	機能形態学B	3	火・金	2	藤村 衡至	40	対面授業	動物は地球環境の変遷につれて、環境に適応した機能と形態を発達させてきた。その結果、動物の機能・形態は一見極めて多様なものとなったが、反面、細胞機能面での制約から、原理的には共通性が認められる。本講義では動物の体の構造とその発生過程について、細胞生物学を基礎として比較動物学的観点から解説する。	15,000
8	253S6508	57	4	生態学	3	月・木	2	石崎 智美	60	対面授業	生態系を構成する、生物の個体・個体群・群集に、物理的環境ならびに生物間相互作用が与える影響を説明するとともに、それらが時間的・空間的に変化し生物多様性を生み出すことを解説する。	15,000
9	253S7544	44	3	フィールド惑星科学概論	3	月・木	1	野口 里奈	20	対面授業	太陽系には無数の天体が存在する。それぞれに個性が見られる一方、共通の特徴を示す場合もある。本科目の前パートでは、それぞれの天体の概要と表層地質・地形について、類似する地球上の地質・地形と合わせて学ぶ。後パートでは惑星の実データ入手・閲覧・解析方法について紹介する。	15,000
10	254G6503	41	03	基礎数理A II	4	火・金	4	高橋 剛	100	対面授業	理工学の諸学問・技術を学ぶための素養として、微分積分学は必要不可欠である。この科目では、基礎数理A Iの続きとして、多変数(主に2変数)関数の微分積分を中心に概説する。	15,000
11	254G6504	41	03	基礎数理A II	4	火・金	1	高橋 剛	150	対面授業	理工学の諸学問・技術を学ぶための素養として、微分積分学は必要不可欠である。この科目では、基礎数理A Iの続きとして、多変数(主に2変数)関数の微分積分を中心に概説する。	15,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 自然科学 (理学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	チーム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
12	254G6505	41	03	基礎数理A II	4	月・木	4	酒匂 宏樹	150	対面授業	微分積分学をさらに推し進めて多変数関数を扱う。多変数関数はさまざまな量が関連する現象の解析に必要で、科学でも工学でも必須の題材である。一変数関数の微分係数は全微分の式、さらにはヤコビ行列に一般化される。一変数関数の定積分は重積分に一般化される。	15,000
13	254G6516	57	03	生物学—生物多様性A—	4	月・木	3	藤村 衡至	200	対面授業	講義を通じて「生物の多様性を考える基礎」「植物の多様性と進化」「動物の多様性と進化」「ゲノムや遺伝子からみた進化」「多様な生き物の関係」を学び、生物の多様性を理解する上で必要な知識を修得する。	15,000
14	254G6518	44	03	地学概論A	4	火・金	4	渡部 直喜	150	対面授業	地球は海洋を有し、多種多様な生物が生存する水と生命の惑星である。地球の歴史は、46億年前の太陽系の形成に始まる。初期の地球における海洋(水圏)の形成、大陸(岩石圏)の出現、生命(生物圏)の誕生は、大気(気圏)環境に劇的な変化をもたらした。また、プレートテクトニクス等の地球内部に起因する運動も地球表面の大気・海洋・大陸・生物の進化に大きな影響を及ぼした。気圏、水圏、岩石圏、生物圏が相互に影響し合うことで、地球の環境は形づくられている。この講義では、現在までの46億年間にわたる地球環境の変遷を、地球の表面及び内部で起こったイベントと結びつけながら学習する。	15,000
15	254S0561	46	3	分析化学I	4	月・木	1	梅林 泰宏	100	対面授業	化学分析に関わる種々の反応を、主反応とそれに付随する副反応に分けて解析し、種々の条件下での反応の進み方を、平衡定数を用いて定量的に計算する方法を解説する。	15,000
16	254S0563	46	3	有機化学I	4	月・木	2	俣野 善博	60	対面授業	化学結合の仕組みについて解明し、基本的な有機化合物であるアルカン、アルケン、アルキン等の分子の構造、立体化学、合成法および反応性について理解するための基礎的事項を解説する。	15,000
17	254S1508	41	3	代数・幾何学序論B	4	月	2	星 明考	70	対面授業	代数学への入門としてその初歩を学ぶ。まずは置換とあみだくじを通じて「群」とは何かを学ぶ。それを初等整数論に応用し、有限体やオイラーの定理・フェルマーの小定理について学んでいく。具体的には「群」「同値関係」「well-defined」を理解し、説明できるようになることを目指す。具体例を多く学ぶことで、抽象代数学とも呼ばれている授業内容を、より深く理解することを目指す。線形代数や写像の基礎をよく理解していると講義内容の理解に役立つ。	7,000
18	254S1541	41	4	代数系IIB	4	金	3	星 明考	50	対面授業	3年次前期までの代数学に関する科目では主に群と環を学んで来た。この講義では、それらを用いて、大学で習う代数における一つの到達点ともいえるガロア理論を学ぶ。有限体、体の拡大、分離拡大、正規拡大、自己同型群、ガロア群等の基本的概念を理解し、ガロア理論を実例を通じて学んでいく。代数入門と代数系Iと代数系IIAの講義内容を理解していることが望ましい。また、線形代数や初等整数論を理解していると講義内容の理解に大いに役立つ。	7,000
19	254S1568	41	4	離散数学B	4	火	2	鈴木 有祐	70	対面授業	グラフ理論とは、点と線からなる図形(グラフ)を題材に様々な議論を展開していく組合せ論の中心的一分野である。グラフの応用として最も分かりやすいのは通信ネットワークであるが、その他にも電気工学、都市工学、経済経営学等の様々な分野において強力な道具として用いられている。この講義では離散数学Aで学習した事項を発展させた内容を学ぶ。	7,000
20	254S3525	46	3	生体分子化学II	4	火・金	2	中馬 吉郎	60	対面授業	前半では、脂質の構造とこれによって形成される生体膜の機能および酵素の構造と触媒機構について解説する。後半では代謝について、解糖系、クエン酸サイクルおよび電子伝達系を中心に解説する。	15,000
21	254S6502	44	4	地形学	4	月、木	4	奈良間 千之	70	対面授業	私たちが普段何気なく目にする地表面の起伏形態である地形は、形成過程から地形を細分類することで、分類した地形と人々の暮らしの関係がみえてくる。講義では、低地、段丘、山地にみられるさまざまな地形の形成過程や特徴を解説し、地形と人々の暮らし(土地利用)や自然災害との関係を探る。また、地形図を使用して、講義で解説した地形を読図し、地形図を読む力を養う。	15,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 自然科学（理学）

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
22	254S6515	43・46	4	エネルギー物質科学	4	火・金	2	臼井 聡・他	50	対面授業	本講義ではエネルギー形態（力学エネルギー、熱エネルギー、電気エネルギー、化学エネルギー、核エネルギー、光エネルギー）の解説と、それら間での変換における基本的な法則の講義を行う。さらに地球誕生とともに培われてきた、生態系でのエネルギー利用術や未来へ向けてのエネルギー変換・貯蔵・利用法として注目されている、燃料電池、太陽電池、人工光合成などのトピックスを取り上げて講義する。また、地球規模で見た社会的なエネルギー問題についての解説・討論も行う。	15,000
23	254S7522	46・44・43	5	海洋化学	4	月・木	1	則末 和宏	70	対面授業	海洋は、生態系や水産資源の保全、海洋汚染、酸性化、気候変動等の人類を取り巻く重要課題と深く関係した地球システムである。このような海洋の仕組みとそれを化学を中心としたアプローチで紐解く方法を学ぶ。海洋学的パラメーター、生物海洋学及び海洋物理学の基礎、化学物質の分布を支配するメカニズム、生物地球化学的サイクルと生態系・炭素循環に果たす化学成分の役割、海洋物質循環の諸過程と進行速度を解析する方法論を講義する。	15,000

## 自然科学（工学）

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	253T5004	49	3	応用数理B	3	火・金	1	高橋 剛	100	対面授業	微分方程式は物体の運動を記述するために考えだされたのですが、その適用範囲は力学だけでなく、電磁気学を含む物理分野、さらには多くの自然科学分野や、社会現象を記述するためにも用いられています。この科目では、残念ながらそういった応用には触れませんが、様々なタイプの微分方程式の具体的な解法について学ぶことができます。	15,000
2	253T4005	41	3	応用数理C	3	火・金	3	酒匂 宏樹	150	対面授業	複素関数の微積分学が主なテーマである。複素関数の微分係数と線積分がもつ意味について学ぶ。科学とどのように関連するのかについても触れる。「複素数を使うと角度が扱える」これは15回の講義を貫くテーマである。	15,000

## 人文社会・教育科学（人文科学）

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	250G7515	29	03	演劇入門	3・4	火	1	齋藤 陽一	150	対面授業	総合芸術としての「演劇」について、日本の演劇を中心に具体的な作品に触れながら、それぞれの立場から主張された演劇観について講義する。さらに全体を通して演劇とはどういうものかということについて明らかにしたい。	15,000
2	250G7523	30	03	日本語教育I-B	3・4	月	3	池田 英喜	50	対面授業	日本語を母語としない人たちに外国語として日本語を教えるための基礎を学ぶ。英語その他の外国語を見ると同じような視点から日本語を観察する。観察対象は、日本語の音、リズム、語、文法、文、文章という具合に、小さな単位から大きな単位まで多岐に及ぶ。	15,000
3	250G7543	29	03	文学D	3・4	水	4	番場 俊	150	対面授業	「文学」を「研究する」ことは、はたして可能なのか？ 近代に誕生した「小説」というジャンルに注目し、古典的な作品を読みながら考えます（とりあげる作品はデフォー『ロビンソン・クルーソー』とドストエフスキー『罪と罰』）。	15,000
4	250H4008	28	04	西洋古代中世哲学史	3・4	月	4	安田 将	50	対面授業	西洋古代および初期中世の哲学史における諸論点に即して、哲学上の問いを学ぶ。（本講義では、自然学および倫理学分野を扱います。1、2開講「人間学概説」（基礎講義）において、論理・言語・知識に関する分野を扱いました。二つの講義は独立であり、「人間学概説」の履修は本講義の履修のために必要ではありません。）	15,000
5	253G7506	31	03	歴史学H	3	月・木	2	吉田 章人	150	対面授業	中国という国がいかなる歴史を経て形成されていくか、中国古代の政治・社会・文化を取り上げながら考えていきます。また、古代中国の歴史に触れながら、中国という国が持つ多面性についても考えます。具体的には、新石器時代から三国志の時代頃までの時期を対象として、古代中国における王朝の興亡や政治・社会の変化を中心に焦点を当てていきます。	15,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 人文社会・教育科学（人文科学）

No	開講番号	分野	水準	科目名	チーム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
6	253G7513	10	03	メディアの記号論	3	月・木	4	田中 敦	150	対面授業	グローバル化と多文化共生が進む現代社会において、多様な経路と手法とで行われる情報伝達に注目し、各種「記号」を通じて送受信される情報メッセージを読み解く視点を学ぶ。	15,000
7	253H4014	13	04	聴覚文化論	3	金	1・2	石田美紀	50	対面授業	1・視聴覚表現媒体であるアニメーション史における声の機能と役割を理解すること 2・ラジオから始まる声優の歴史を理解すること 3・声の表現とキャラクターの造形、オーディエンス（視聴者/聴取者）が取り結ぶ関係を理解すること 4・講義中に聴講者同士のディスカッションを行います。	15,000
8	254G7514	10	03	意思決定のコミュニケーション論	4	月・木	4	田中 敦	150	対面授業	私たちは日々、無数の情報に接し、それを処理することで判断や意思決定を行っている。本講義では、人が情報をどのように解釈して処理するかについて、受信者の側から検証することにより、様々な情報を判断する際の視点と留意点について学習する。	15,000

## 人文社会・教育科学（教育人間科学）

No	開講番号	分野	水準	科目名	チーム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	250G7531	13	03	ビジネス書道入門	3・4	火	3	岡村 浩	200	対面授業	学校教育の荒廃が指摘されてから久しい。ここでは、各教科・専門教育重視の学習形態では学び得ない日常の一般常識について、とくにわが国ならではの文化的特色や慣習に着目し、改めて時間をかけて見つめ直すことを第一の目標とする。 講義内容を概観すると、 ○急速に失われつつある伝統文化を、「みやび」「和」「味」「趣」等をキーワードとして概論する。 ○手仕事の良さにつき、「手書き」文化を中心に論ずる。 ○手紙の正しい書式、見舞状・のしの表書等日常生活の基本的なことから、そして卒業後社会に出て役立つ実践的な内容に触れる。 ○国語について美しい響き・文字の成立ち・書き方について論じる。	15,000
2	250G7535	13	03	日本文化論	3・4	火	2	岡村 浩	200	対面授業	学校教育の荒廃が指摘されてから久しい。ここでは、各教科・専門教育重視の学習形態では学び得ない日常の一般常識について、とくにわが国ならではの文化的特色や慣習に着目し、改めて時間をかけて見つめ直すことを第一の目標とする。 講義内容を概観すると、 ○急速に失われつつある伝統文化を、「みやび」「和」「味」「趣」等をキーワードとして概論する。 ○手仕事の良さにつき、「手書き」文化を中心に論ずる。 ○手紙の正しい書式、見舞状・のしの表書等日常生活の基本的なことから、そして卒業後社会に出て役立つ実践的な内容に触れる。 ○国語について美しい響き・文字の成立ち・書き方について論じる。	15,000
3	250K5650	32	04	地理学特講Ⅰ	3・4	水	2	北村 繁	—	対面一部非対面授業	土壌生成の基礎を学習するとともに、世界のさまざまな環境下で、その環境に応じて生じる土壌について紹介・解説します。また、土壌圏と生物圏をめぐる物質循環から、気候帯ごとの自然環境を捉え直します。	15,000

## 人文社会・教育科学（法学）

No	開講番号	分野	水準	科目名	チーム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	234L3602	35	4	政治学Ⅱ	4	月・木	5	益田 高成	250	対面授業	政治過程論とは、政治をめぐる一連のプロセスにおいて展開される、有権者、政治家、政党、官僚、利益団体、マスメディアなど多様な政治アクターの行動とその相互作用を客観的に記述し、政治現象の説明を試みる政治学の一分野である。20世紀初頭に誕生したこの分野では、市民の利益表出の手段とその経路、有権者の支持をめぐる政治家・政党の競合関係、政策形成における官僚の働き、諸集団間の利益調整メカニズム、マスメディアが世論に与える影響など、政治の諸局面に関する研究が幅広くなされてきた。本講義では「これまで政治過程論の公理が築かれて行ってきた」として、戦後日本外交史における代替路線——「皆利益の足跡を焦点に」と題して行う講義である。	15,000
2	250L3302	35	03	国際政治史	3・4	水	2	神田 豊隆	120	対面授業	戦後日本では、自民党が長期に渡って政権を担い、外交指導の中心にあった。自民党が外交政策をめぐって一つにまとまっていたわけではないが、日米安保体制の堅持など、その基本的な外交路線の転換が試みられるようなことはなかった。	15,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 人文社会・教育科学 (法学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
3	253L3001	34	3	憲法 I	3	木	1・2	上村 都	300	対面授業	日本国憲法の人権保障について概観する。本講義では、具体的事例を挙げながら、人権保障の内容とシステムについて考えてゆくことにしたい。憲法学に関する基本的事項についても概説する。	15,000
4	253L3005	34	3	行政法 I	3	火	1・2	宮森 征司	250	対面授業	本授業では、行政法の中から、「行政法総論」と呼ばれる分野を扱う。主な内容は、行政法の基本原理、行政組織の基礎概念、行政の行為形式、行政の実効性確保等である。行政救済法、行政手続法、行政組織法と呼ばれる分野については、別途、講義が開講されている。	15,000
5	253L3009	34	4	自治体法	3	木	1・2	宮森 征司	150	対面授業	地方自治の基本法である地方自治法について概説する。	15,000
6	253L3101	34	3	民法 I	3	水	3・4	上山 泰	300	対面授業	民法における「総則」とは民法典第2編以下の各領域に共通する規律を抽出してまとめたものを意味し、第1編「民法総則」に配置された規律群が該当する。本講義では、民法総則に関する法的規律や諸制度がどのような趣旨の下でいかなる内容で定められているかについて、概説及び検討を行う。なお、これらの規律は他の各領域に比べ抽象度が高く、把握が困難な側面があるため、講義では、身近な売買契約を素材として総則規定の具体的内容を説明する予定である。	15,000
7	253L3106	34	3	民法VI	3	金	3・4	林 滉起	300	対面授業	本講義では、講義上「契約法」と呼ばれる分野を取り扱う。民法典でいえば、第三編債権編第2章が主たる対象となる。内容としては大きく分けて契約総則と契約各則とから構成される。前者においては、契約一般に関するルールが対象となり、後者においては個別の典型契約に固有のルールが対象となる。いわゆる「債権各論」の契約法以外の分野は、民法Ⅱ（不法行為）で取り扱われる。	15,000
8	253L3117	34	4	特殊講義（手形小切手法）	3	水	1・2	吉田 正之	150	対面授業	有価証券である手形（約束手形・為替手形）は、商取引において、支払の手段、信用の手段、送金・取立ての手段として用いられている。本講義では約束手形をメインに取り扱うが、約束手形では、民法の債権譲渡に比べ、裏書という簡便・確実な譲渡方法が定められ、手形取得者の保護もより図られている。民法との対比を意識しつつ、手形に特有の法制度および法理論を見ていくこととする。手形に関連する銀行実務、電子記録債権、最近の決済事情等にも言及する。	15,000
9	253L3201	34	03	特殊講義（性・セクシュアリティと人権）	3	金	1・2	教員未定	250	対面授業	ジェンダー/セクシュアリティの観点から法的諸問題について検討を行うための基本的な知識を身に着けます。講義では、選択的夫婦別姓や同性婚、堕胎罪、性同一性障害特例法などに関する判例・学説を扱います。	15,000
10	253L3202	34	4	刑法Ⅱ	3	月	1・2	田寺 さおり	300	対面授業	この授業は、犯罪と刑罰に関する一般原則およびあらゆる犯罪に共通の成立要件を明らかにすることを目的とした刑法総論の分野を扱う「刑法Ⅰ（刑法総論Ⅰ）」の続編であると同時に、その内容を応用・発展させた問題領域を対象とする。	15,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 人文社会・教育科学 (法学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
11	253L3302	34	4	経済法Ⅱ	3	月	3・4	丁 宇	150	対面授業	<p>本講義は、経済法の中核的地位を占める独占禁止法（競争法）を解説するものです。</p> <p>独占禁止法は、事業者間の「公正かつ自由な競争を促進し……以て、一般消費者の利益を確保するとともに、国民経済の民主的で健全な発達を促進することを目的とする」法律です。公正かつ自由な競争は、市場経済体制を維持するための必須の条件であり、経済力の恣意的行使を抑制して良質廉価な商品提供と持続的なイノベーションを促進するための重要な存在でもあります。日本では、企業結合・不当な取引制限・私的独占・不公正な取引方法に対する規制は独占禁止法の4本柱とされており、そのほか、事業者団体や独占的狀態などに関する規定も重要な役割を果たしています。公正取引委員会は、独占禁止法の違反行為を積極的に調査・対処しており、そして、違反行為の悪影響を明らかにする経済理論を基盤とする規制の国際的取効を目指しています。したがって、独占禁止法及びその基礎となっている経済学の知識は、法律家が企業関係の事案を取る扱うためにも、一般消費者が市場経済のルールを把握するためにも、非常に有益なものです。本講義では、法令・ガイドライン・重要事例・経済理論などを踏まえて、日本独占禁止法の基本理念、規制内容、実務状況を解説します。また、諸外国の状況についても適宜紹介します。</p> <p>本学の経済法講義は、前半の「経済法Ⅰ」（競争の実質的制限を違法性基準とする企業結合・不当な取引制限・私的独占を解説する）と後半の「経済法Ⅱ」（公正競争阻害性を違法性基準とする不公正な取引方法を解説する）に分かれています。どちらかのみを履修する場合を配慮しますが、両方の履修は勧めます。</p>	15,000
12	253L3308	34	03	国際法	3	木	1・2	渡辺 豊	150	対面授業	<p>国際社会を規律する法である国際法について、その存在形態と具体的な規律内容について概観する。国際社会における法の役割と現状、及び他分野との関係を理解し、具体的問題について国際法の知識を駆使して考えられるようになることを目指す。</p> <p>なお、講義は教科書の内容についての予習用動画を視聴していることを前提に反転学修を行う。事前に教科書を読み込み、予習用動画を視聴していることを前提に講義を進める。</p>	15,000
13	253L3405	34	4	情報セキュリティと法Ⅱ	3	水	3・4	須川 賢洋	150	非対面授業	<p>IT社会、ネットワーク社会に必要な法律や経済を中心とした社会科学的知識全般の授業。</p> <p>時事問題やコンピュータ・インターネット・IT機器の利用に際して生じる法律問題に重点をおく予定。</p>	15,000
14	253L3506	34	03	特殊講義（生命倫理）	3	水	3・4	根津 洗希	100	対面授業	<p>本講義では、生命倫理の問題を現実的に感じることができるよう、医事法・先端技術・環境保護という三つの観点から、生命倫理における難問にアプローチしていく。</p>	15,000
15	253L3604	35	03	比較政治	3	月	1・2	李 秉哲	40	対面授業	<p>政治学の一分野である比較政治学は、複数の国や地域の政治を比較することにより、そこにみられる因果関係を明らかにし、普遍的な理論を導き出すことを目指す学問である。すなわち、地域・時代を超えて起こる様々な政治現象を分析し、その変遷や現状への理解を深めることが、比較政治学の重要な目的である。</p> <p>本講義では、多岐にわたる比較政治学のテーマのうち、国家、民主主義、権威主義をテーマに取り上げ、日本と世界各国・地域の政治を理解するための理論及び具体的な事例について検討・考察を行う。まず、第2～4回では、国家の成立や国家内部の対立、国家の役割などについて、それぞれ考察する。そして、第5回で政治体制の種類と比較について解説した上で、民主主義体制に関する各論点を第6～10回で検討する。最後に、第11～15回では、今日の比較政治研究の重要な課題である権威主義体制の動向とその変動要因を取り上げ、主な研究成果を紹介する。</p>	15,000
16	253L3703	35	4	行政学Ⅱ	3	水	1・2	馬場 健	250	対面授業	<p>行政学は、制度、管理、政策の各視点から形成される。本科目では、以下を教科書として利用しながら、これら各々視点から行政活動を分析する基本的な概念、用語について概説する。</p> <p>行政学Ⅰ（総論）と本講義の両者をもって、教科書全体の概要を概説する。</p>	15,000
17	254L3006	34	4	行政法Ⅱ	4	火	1・2	宮森 征司	200	対面授業	<p>本講義では、行政法のうち、「行政救済法」のなかの「行政争訟法」に関する分野を扱う。</p> <p>行政争訟法では、行政活動に関する私人の権利救済が問題となり、主に行政事件訴訟法と行政不服審査法から構成される。</p> <p>行政救済法は行政争訟法と国家補償法の分野があるが、後者については、別途「特殊講義（国家補償法）」の講義で取り扱われる。</p>	15,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 人文社会・教育科学 (法学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
18	254L3103	34	3	民法Ⅲ	4	金	1・2	岩寄 勝成	300	対面授業	所有権をその典型とする物権は、財貨帰属のための法的基礎を支えるものであり、今日の資本主義体制にとって重要な権利として観念されている。本講義では、所有権を主に念頭に置きつつ、その発生・変更・消滅というプロセス（いわゆる物権変動）の内容と理論構成を中心に概説及び検討を行う。具体的には、所有権移転と第三者への対抗問題を柱としつつ、その前提としての所有権・占有権の概念、また、用益物権の概要を説明する。なお、物権の一内容を構成する担保物権については、他の講義で取り扱われることが予定されているため、本講義の対象ではない。	15,000
19	254L3107	34	3	民法Ⅶ	4	月	1・2	田中 幸弘	250	対面授業	民法の領域の中で、主として担保物権法の領域の問題を中心に、金融取引において実務上必要とされる法律知識を身につけ法的問題を分析できるよう授業を進めていきます。 今年では改正民法の内容を踏まえて講義します。 なお、本授業は教員の上場企業の法務部での十数年の実務経験に基づき、実社会での企業法務金融法務の実務を踏まえて民法についての授業を行うものです。 Ⅰ. 債権内容実現の法的手段概説 1. 債権とは何か【1】：債権法へのイントロダクション 2. 金銭債権の履行確保手段【1】：金融担保法へのイントロダクション 3. 人的担保と物的担保【1】：保証契約 Ⅱ. 物的担保制度 1. 典型担保と非典型担保【1】金融担保実務と担保手段 2. 非典型担保等【2】：譲渡担保・売渡担保 3. 非典型担保等【2】：仮登記担保・所有権留保・相殺の担保的効力 4. 法定担保物権【1】：留置権・先取特権 3. 約定担保物権【1】：質権 4. 約定担保物権【1】：抵当権概説 5. 約定担保物権【2】：抵当権の効力 6. 約定担保物権【2】：抵当権の実行・消滅、特殊な抵当権	15,000
20	254L3109	34	3	民法Ⅸ	4	金	3・4	喜友名 菜織	300	対面授業	民法第5編「相続」を対象とし、ある人が亡くなった場合に、その者に帰属していた財産上の権利義務がいかなる法的規律に基づいて特定の者に承継されるのかについて概説する。具体的には、相続制度と遺言制度について取り扱う。	15,000
21	254L3114	34	4	会社法Ⅰ	4	月	3・4	酒巻 雄司	150	対面授業	本講義では、企業法において中心的な法令である「会社法」を取り上げる。本科目ではその中でも、会社法総論と、株式会社の機関構成の部分について講義を行う。	15,000
22	254L3206	34	5	刑事訴訟法Ⅱ	4	木	3・4	稲田 隆司	40	対面授業	主として、公訴提起そして公判手続を経て第一審が終了するまでの流れを概観しつつ、これら一連の手続内に存在する諸論点・諸問題について検討する。また、証拠法について検討する。	15,000
23	254L3307	34	4	労働法Ⅱ	4	金	1・2	木南 直之	150	対面授業	現代社会において生活する際には「労働」とのかかわりは不可避なものとなっている。 こうした労働関係・労使関係のルールを定めた「労働法」のうち、本講義では、労働組合が関係する領域について取り扱う。 従って、労働組合法等が講義の主たる対象となる。	15,000
24	254L3403	34	4	情報法Ⅱ	4	月	1・2	鈴木 正朝	150	対面授業	「個人情報の保護に関する法律」（令和3年改正法・令和5年施行）を逐条的に解説します。 授業時間外の学習時間について各回4時間程度を目安とし、課題は授業計画詳細情報に示していますが、具体的には各回の講義で指定します。  なお、本科目は、情報法関連の実務経験を有する教員が、それを活かして企業対応の実際、立法化に向けた対応の実際にもふれながら授業を行います。	15,000

# 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

## 人文社会・教育科学 (法学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
25	254L3501	34	3	特殊講義 (法哲学)	4	金	3・4	根津 洗希	200	対面授業	法学は難しい学問です。覚えるべき概念や理論がたくさんあります。様々な学説・判例に触れねばならないときもあるでしょう。この「特殊講義：法哲学」の授業では、そういった様々な法律の細した知識というよりは、法の背後にある基本的なものの考え方を紹介していきます。たとえば「我々は、邪悪な法律にも従わねばならないか？」だとか、「その背後にある邪悪とか正義とかいうものは、いかにして決められるのか」といった内容です。また、このような基本的な問題を巡る、現代的な話題にも触れる予定です。	15,000
26	254L3603	35	03	日本政治外交史 I	4	火	1・2	稲吉 晃	150	対面授業	本講義では、1860年代から1930年代に至る時期を中心に、統治システムの変遷（主権国家の枠組みが如何に形成され、どのように運用されたのか）に着目して日本政治史を概観する。	15,000
27	254L3704	34・35	4	自治体政策論	4	水	1・2	馬場 健	150	対面授業	地方公共団体（以下、自治体）が、おのおのの対象とする地域（行政区画）の抱える様々な公共課題を解決するため、その地域ごとの社会・経済・地理的特徴（地域特性）を勘案しつつ、政策を策定、実施し、さらにその評価に基づいて政策を発展させ、また修正、中止してすることを自治体政策と呼ぶことが多い。 この政策は、法的枠組みという視点に立てば、自治事務と法定受託事務とに区分され、さらに、このおのおのに対して、各自自治体は、条例、規則、要綱のいずれかもしくはすべてを制定している場合とそうでない場合とに区分される。 そこで、本講義では、自治体政策の策定、決定、実施、評価に直接関わる自治体の構造について概説する。	15,000
28	254L3803	34・35	03	ジェンダー論	4	木	1	田巻 帝子	250	対面授業	本講義は、男女共同参画はもとより、ダイバーシティ（多様性）の推進をめざす現代社会において、社会的・文化的性差を示す用語としての「ジェンダー」とは何かについて、まず基本的な知識を得ながら理解を深め、ジェンダーや広義の「性」に関するさまざまなトピックを扱いながら、特にジェンダーの視点から何がどのように「問題となるのか・ならないのか」について一人ひとりが考えることを目的とする科目である。	7,000

## 医歯学 (医学)

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	250G8504	81	03	健康と医学	3・4	水	4	黒田 毅	200	対面授業	大学生の頃から、生活習慣病（糖尿病や高血圧など）やメタボリックシンドロームの基盤は始まっている。これらの疾患を予防するためにも、食事療法・運動療法の基本を習得しておくことが必要である。救急蘇生法やAEDの使用方も身につけておきたい。また、感染症（COVID-19、インフルエンザ、麻疹、結核、性感染症など）も身近な問題で、タバコやアルコールとのつきあい方も大切である。一方、気分障害、適応障害、摂食障害などの精神心理的な問題に直面することもあり、これらの基本的な知識と対人関係を含めたストレスへの対処方法を習得することは重要である。健康的な大学生活と今後の人生のために、保健管理センターや医歯学総合病院における事例を紹介しながら、これらの基本的な知識と対応方法について視覚的教材を用いて概説する。 ★講義の1枠を授業開放型公開講座「健康セミナー」として開催している。	15,000
2	250M8014	85	03	ケアの基本理念と実際	3・4	水	4	田中 美央・他	150	対面非対面併用授業	ケアの本質は癒されたり、気遣いをされたりすることや、一方で相手を大切に思うことや相手の身になることなど、他者との相互作用によって作り上げられる。この講義では、オムニバス方式で保健医療領域の専門の教員が担当し、ケアの意味や実際についてふれる。より良く生きていくためのケア、専門家の行うケアの実際を説明することで、青年期にある皆さん自身が人とともに良く生き、他者に対しても、そして自分をもケアしていけるような機会としたい。 自分自身へのケア、他者へのケアについて考えることができる。 なお本科目は、医療での実践経験を有する教員が、それを活かした授業内容で構成している。	15,000

## 令和7年度 第2学期 市民開放授業実施科目一覧

### 医歯学（歯学）

No	開講番号	分野	水準	科目名	ターム	曜日	時限	教員	全体の定員	受講形態	科目の概要	受講料/円
1	250G8505	90	03	顔	3・4	火	4	丹原 惇	150	対面授業	この科目は、顔を中心とした講義である。顔は、人体の一部であるが、感覚器が集中する複雑な構造を持っており、生存するためには極めて重要な部分である。特に人における顔はコミュニケーションツールとしての機能を有し、その表情は心理状態を映し出すとも言われている。それ故、人は社会生活の中である時には顔を介して繋がりを持ち、ある時には顔を通じて人の内面を探ろうとし、ある時には外観の変化を求めることもある。このような多様な側面を持つ顔は、これまでに様々な分野で研究が進められてきた。本科目は、社会文化学、工学、心理学、医学、歯学、美術学など様々な領域で顔に関する研究の第一線で活躍する講師を迎え、オムニバス形式で講義を行い、顔の魅力について幅広い知識を習得する。また、本講義で得られた知見をもとに、人生における顔の重要性について考え、今後の生活に活かすことを目標としている。	15,000

# 令和7年度新潟大学授業暦

■ は、休業(講)日を示す。

□ は、授業振替日を示す。

( ) は、試験日を示す。

下線は、補講日等を示す。

## 第1学期

## 第2学期

第1学期							第2学期						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>4</u>	<u>5</u>				<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>4</u>
4月	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	10月	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>
	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>		<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>
	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>		<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>
	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>				<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>
				<u>1</u>	<u>2</u>	<b>3</b>							<b>1</b>
5月	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	11月	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>
	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>		<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>
	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>		<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>
	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>		<b>23</b>	<b>24</b>	(25)	(26)	(27)	(28)
								<b>30</b>					
	<b>1</b>	(2)	(3)	(4)	(5)	<b>6</b>			(1)	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>
6月	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	12月	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>
	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>		<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>
	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>		<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>
	<b>29</b>	<b>30</b>						<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>		
			<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	1月				<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>
7月	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>		<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>
	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>		<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>
	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>		<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>
	<b>27</b>	<b>28</b>	(29)	(30)	(31)			<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>
					(1)	<b>2</b>		<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	(4)	(5)	(6)
8月	<b>3</b>	(4)	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	2月	<b>8</b>	(9)	(10)	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>
	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>		<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>
	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>		<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>
	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>							
	<b>31</b>												
		<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	3月	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>
9月	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>		<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>
	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>		<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>
	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>		<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>
	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b>					<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>			

第1学期 授業週数							第2学期 授業週数						
第1ターム	8	8	8	8	8		第3ターム	8	8	8	8	8	
第2ターム	8	8	8	8	8		第4ターム	8	8	8	8	8	

昼間コース	
1限	8:45 ~ 10:15
2限	10:30 ~ 12:00
3限	13:00 ~ 14:30
4限	14:45 ~ 16:15
5限	16:30 ~ 18:00

夜間主コース	
6限	18:10 ~ 19:40
7限	19:45 ~ 21:15